



船城小学校をスタートする選手＝春日町朝日で

## 元日の陽光浴び力走

春日・船城

世代超え192人

41回目の船城の里元巨マラソン大会が1日、船城小学校を起点とする1000㍎、2000㍎、ジョギングの部（1000㍎、500㍎）の3つの部門で開かれ、幼児から大人まで192人が出場し、元日の陽光を浴びて走り初めをした。もちまきなどもあって盛り上がった。

地域住民が新年のあいさつを交わす会場での開会式で、主催者の藤田憲市船城地区自治協議会会長が「今年1年平穏な日々が続くことを念願し、元気に走ってください」と激励。それぞれのコースごとにスタートし、農道を走って、学校へゴールした。

一般・高校生の部1000㍎で優勝した足立達希さん（16）は春日町石才出身、西宮市）は高校野球の名門、報徳学園高校硬式野球部の1年。「小学生の時から毎年出ているが、初めて1位になれてうれしい。より上を目指し、甲子園の全国大会出場が夢」と笑顔でいっぱい。

会場では、野山青年部稲葉会（青木昌人会長、11人）が牛のホルモンを揚げた肉をベースにしたホルモンうどんを250食を準備して、参加者に喜ばれた。青木会長は「地域のイベントに参加出来てうれしい」と話し、メンバーは大忙しだった。